



特集

自然と協働する まちづくり

NPO法人
越喜来の景観形成と住民交流を図る会
NPO法人 吉里吉里国

CSR紹介

株式会社 ベアレン醸造所

02-03

Information

県からのお知らせ
岩手県社会福祉協議会からのお知らせ

イベント・助成金情報

NPO活動交流センター からのお知らせ

05-06

07

08

【表紙のご紹介】

第3回 みやこほっこり映画祭
11月22日(土)~24日(月)に宮古
市内5会場で、ほっこりみやこ実行
委員会が主催する「みやこほっこり
映画祭」が行われました。

これから心温まる映画を通じた
「市民参加型」の様々なイベントを
開催し、穏やかな復興・街づくりが
行えるように活動していきます。

特集 自然と協働するまちづくり

NPO法人 越喜来の景観形成と住民交流を図る会

平成24年設立。東日本大震災により壊滅的被害を被った三陸町越喜来の浸水地域における早急な景観形成と住民の交流を図ることによって、新しいまちづくりの住民による意欲を培うことを目的としています。理事長の内藤さんにお話を伺いました。



放牧されためん羊たち

めん羊を活かしたまちづくり

私たち「NPO法人 越喜来の景観形成と住民交流を図る会」(通称:NPO法人 リグリーン)は、大船渡市三陸町越喜来(浦浜地区)で、浸水地にめん羊を放牧する活動をしています。めん羊を放牧する理由は、①めん羊は、優しく癒し効果がある動物なので、被災地地域の子どもや住民の心のキズを癒すことが期待される。②浸水地域を牧草地に転換することで、景観の美化を促進します。また牧草地への転換の難しい場所は、花卉を植栽します。③これらの活動を地域住民とボランティアの方と行うことで、住民同士の交流が促進され、新しいまちづくりへつながると考えています。

連携から新しい活動へ

当初は、瓦礫が散乱し塩分の高い浸水地に「牧草をどう植えるか?」、「めん羊をどのように飼育するか?」などいくつかの難題がありました。それらを地域住民の多くの人達が主体となって、そこに東北農業研究センターや小岩井農場そして、ボランティアの方々に協力いただき、浸水地が美しく広い牧草地に変わり、そこに5頭のめん羊を放牧することが出来ました。海をバックにめん羊が放牧されている風景は、震災地の人達の心を癒す一つの絵になりました。しかし、そこも

震災3年目の春には突然山を削った土砂が、10m以上も高く積み、景観は一変してしまいました。牧草地も道路と堆積場の間に挟まれて、めん羊は狭い中で飼育せざるを得なくなり、一時放牧を断念せざるを得ない状況にまで陥りました。しかし、地元の人達の強い要請と東北農業研究センターの協力とによって、新しい地に牧草の種を再度植えて造成し、その新たな広い牧草地に来年春には放牧出来ることとなりました。それにはリグリーンを支えてくれる多くの会員と岩手県の復興支援やボランティアの心の支えがあって、現在の活動につながってきています。

これからの越喜来

壊滅的な被害を受けた越喜来浦浜地区の中心地は、震災後3年8ヶ月が経過した現在、10mを超す土砂堆積場に変貌しています。さらに、これから新しいかさ上げ道路や11.5mの防潮堤が造成されて、越喜来は一時的に人工構造物だけが際だった町になることでしょう。そのコンクリートの町をみんなの心の通った町とするには、自主的に立ち上げた「越喜来復興委員会(まちづくり委員会)」が中心となって、「行政と住民の交流」、「外部関係者との交流」そして「若い人たちの意見登用」を活発に進めていくことが大切となります。それらについてリグリーンは具体的な連携を通じて、越喜来が「美しい自然に人が集う町」に発展するために、これからも地道に活動して行く予定です。

NPO法人
越喜来の景観形成と住民交流を図る会
(通称:NPO法人 リグリーン)

住所:〒020-0101
岩手県大船渡市三陸町越喜来肥の田24-11
TEL・FAX:0192-44-3411
URL: <http://re-green.jp>

NPO法人 吉里吉里国

平成23年設立。吉里吉里地区を愛する有志達が、地域の環境を育む森林資源を有効に活用し、そしてこの活動を次世代に残していくことで、地域社会に寄与することを目的としています。理事長の芳賀さんにお話を伺いました。



子どもたちの薪割り体験

糧を森や山に見出す

東日本大震災による大津波は、たくさんの住む家や働く場を瞬で奪い去りました。その後、岩手県の防災支援で、薪ボイラーを使った入浴施設ができ、廃材集めや薪づくりを手伝うようになりました。そのときに、「この薪を使って、生活ができるのではないか。ガレキの廃材が無くなったら、山を手入れして薪を売ろう!」という思いが生まれました。自分たちが生きていく糧を森や山に見出した瞬間でした。

森に光を与える

吉里吉里の里山はほとんどが、地域に住む漁師の所有林となっています。しかし、長い間、間伐や手入れがされていないため、真っ暗な森になっています。私たちは、その森の所有者の方に、「無料で山を手入れさせてほしい。そのかわり、間伐材は私たちに提供してほしい。」とお願いしました。もし、見ず知らずの人が同じようにお願いしたら、門前払いを受けてしまうと思います。長年、地域に住んでいる私たちだから、できる強みと考えています。また森に入るようになってから、価値観も変わってきました。海が荒れているときなどは、山に入り手入れを行えば、山が豊かになります。そして間伐材を売ればお金になります。実は、この活動は昔の漁師たちは当たり前のように行ってい

ました。

そのことを今の漁師の方に広めていき、さらに林業技術を伝えていけば、吉里吉里の森林整備は大幅に促進されると考えています。それと同時に、薪文化の復活や継承も進めていきます。

ともに学ぶ、ともに生きる

私には、スタッフに何度も言う言葉があります。それは、「現場に立て。現場に立ち続けろ。」という言葉です。私たちの仕事は森や山という自然を相手にしているため、答えが現場にしかないと常々、考えています。吉里吉里は都会のように物やお金が、たくさんあるわけではありませんが、木を切り、薪を割り、嫌なことや考えを汗とともに流して、今日も一日がんばった!という貧しさとは違う、質素な暮らしを我々は求めています。これからも森とともに学び、ともに生きる吉里吉里国でありたいと思います。



間伐材の薪で作ったピザをいただきます♪

NPO法人 吉里吉里国

住所:〒028-1101
岩手県上閉伊郡大槌町吉里吉里3-6-28
TEL・FAX:0193-43-1018
E-mail: info@kirikirikoku.org
URL: <http://kirikirikoku.main.jp>

企業が行う社会貢献! CSRの事例紹介

株式会社 ベアレン醸造所 うまいビールとキレイな環境

専務取締役の畠田さんにお話を伺いました。

ベアレンが行う社会貢献活動

照明のLED化活動

お客様が使用するスペースや事務所や醸造所内の照明をLED化して、省エネに取り組んでいます。

空き瓶のリユース活動

空き瓶の回収を行い、再利用しています。また特殊なノリを使いラベルを剥がしやすくして、再利用を促進しています。

イベントでのごみゼロ活動

ビールを販売するときに使うプラカップなどゴミになりやすいものは、使用せずお客様にジョッキや箸の持参を呼びかけています。

岩手を元気にする活動

岩手県内の全市町村を対象に、イベント開催や商品開発を行っています。また使用する食材は岩手県産を積極的に利用しています。



ラベルを剥がしやすくして、再利用を促進します。



名前入りジョッキで楽しくエコ!

うまいビールとキレイな環境

私たち、ベアレン醸造所は「うまいビールで、食卓をハッピーに!」を目標に活動を行っています。当初は、うまいビールを作って販売するというだけを考えていました。しかし、「企業が行うことは何か?」ということを見つめ直していくなかで、永続可能な社会に貢献するという思いが生まれました。そして、企業が行う究極の社会貢献は、「環境への配慮」という結論に至りました。例えばイベントなどで、ビール販売を行うときに、紙コップやプラコップを使うと、ビールを飲み終わった瞬間に、ごみになるため、コップの持参の呼びかけやお客様の名前が刻印されたジョッキの販売を行っています。また空き瓶も何もしなければ、ごみになってしまうため、お客様に空き瓶の発送や回収をお願いしています。発送、回収について、詳しくはベアレンのホームページをご参照ください。

岩手を盛り上げるベアレン!

これからの時代は、地方が文化や新しいものを発信する重要な役割を持つと考えています。これまで私たちベアレンは、岩手が誇れるビールを作るとともに、岩手が元気になれるように各地域で、イベントの開催や商品開発また地域の食材を積極的に利用するなどの活動を行ってきました。私たちの思いや活動に共感を得ていただけたら、お声をかけていただければと思います。一緒に学び、取り組んでいくことで、岩手を盛り上げていきましょう!

株式会社 ベアレン醸造所

住所: 岩手県盛岡市北山1丁目3-31
TEL: 019-606-0766 FAX: 019-626-0201
URL: <http://iwatebeer-de-happy.com>

岩手県からのお知らせ

「NPOと企業とのパートナーシップ東京交流会」の開催のお知らせ

平成24年度から開催している東京交流会を今年度も開催します。この交流会は、岩手県内で復興活動や社会貢献活動を行っているNPOの取組みを首都圏企業等へ紹介し、支援や連携・協働の取組みへとつなげるきっかけづくりの場として開催しているものです。

日時:平成26年12月11日(木) 17:30~20:10
会場:パソナグループ本部8階大ホール
内容:岩手県内のNPOの活動発表(10団体程度)、首都圏企業等との交流
ファシリテーター:一般社団法人RCF復興支援チーム代表理事 藤沢烈氏、株式会社CORESCO代表取締役 古森剛氏
東京交流会(商談会形式)は、平成27年2月20日(金)同会場で開催する予定です。
問い合わせ先:一般社団法人SAVE TAKATA
電話0192-47-3287



「協働のまちづくりフォーラム~共に考える協働と復興~」開催のお知らせ

近年、自分達の地域の将来を考え、町内会・自治会、NPO、企業、行政等の協働により、より住みやすく豊かな地域社会を築くまちづくりが行われています。

今回、講演や事例発表を通じて、協働のまちづくりと復興に向けた取組について共に考えるフォーラムを開催しますので、ぜひこの機会にご来場ください。

日時:平成27年2月7日(土) 13:00~16:00 **会場:**一関文化センター中ホール(一関市大手町2-16)
基調講演:講師 島根県雲南市政策企画部地域振興課 統括主幹 板持周治氏
テーマ 地域協働体のしくみとコツ(仮)
活動事例紹介:一関市及び陸前高田市の団体から事例発表(予定)
問い合わせ先:NPO法人いわてNPOフォーラム21 電話019-605-8271

NPO法人の運営に係る基礎講習会

NPO法人の運営に必要な基礎知識を習得するための講習会を行います。(各日ともに13時開始)

NPO法人の運営に係る基礎講習会	
12月19日(金)	北上地区合同庁舎
1月20日(火)	釜石地区合同庁舎
1月29日(木)	一関地区合同庁舎
2月13日(金)	盛岡市 アイーナ

NPO法人の会計講座

NPO法人新会計基準とNPO会計・税務を習得するための講座を行います。(各日ともに13時開始)

NPO法人の会計講座	
12月12日(金)	二戸地区合同庁舎
1月16日(金)	花巻地区合同庁舎
2月26日(木)	奥州地区合同庁舎
3月6日(金)	盛岡市 アイーナ

【お問合せ先・お申込先】

NPO法人 シニアパワーいわて TEL・FAX:019-626-0098 E-mail:zensyo.n@gmail.com

ボランティア豆知識

《ボランティア活動のポイント その3》

前号に引き続き、今号でもボランティア活動に参加する上で、心にとめておきたい「心構え」と「原則」を紹介します

心構え③：学びを通して活動の質を高める

ボランティア活動をしていく上で、自分にとっても、相手にとっても気持ちの良いボランティア活動を継続していくためには、活動とともに「学び」が大切です。

例えば、障がいを持つ人への活動をしている人であれば、障がいや医療に関する現状や制度等について、子どもに関わる活動をしている人であれば子どものおかれている状況等について、また、自分のスキルアップのためにレクリエーション指導法を学んでみるなど、学ぶ内容や学び方は様々です。

ボランティアとして、自分のしたいこと、できることを見つけたら、その幅を少しでも広げられるように、活動を通して学び、学びを通して活動の質を高める、という流れができるとう活動はさらに深まります。



原則③：今、ボランティア活動に

必要なことは——「先駆性・創造性」

ボランティア活動は、今、何が必要とされているのかを考えながら、より良い地域を自分たちの手で創る活動です。

こう考えると、ボランティアという言葉のイメージは、特別なもの、敷居が高いと感じてしまうかもしれません。

しかし、実際にボランティア活動に参加している人の多くは、ボランティア活動の効用として、
○まわりの人や環境に目を向けるきっかけになった

○自分が楽しいと思える活動が何かの誰かの役に立つ

○様々な人たちと巡り合えることで自分自身が成長できる

などをあげています。

ボランティアという行為を「非日常の行為」ではなく、「日常的なもの」として普通にとらえていることが分かります。

一步を踏み出そうか、迷っているならば、まず行動してみましょう。一緒に活動する仲間、背中を押してくれる仲間がひとり、ふたりと増えていくことで、楽しさが見つかるはずですよ。

そして、相手がどう感じるか、どうすればより良い活動につながるかなどについて仲間同士で話し合うことで、「創造力」も磨かれていきます。

【お問合せ先】

岩手県社会福祉協議会ボランティア・市民活動センター TEL:019-637-9711 FAX:019-637-7592
「ずっぱりボランティアいわて」 URL <http://iwate-volunteer.jp/>

イベント情報

公益財団法人岩手県国際交流協会より 『アイーナ日本語教室』開催

【開催日】平成26年12月25日(水) 18:30~20:00

【場所】アイーナ6階 団体活動室2 他(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

【参加費】500円(テキスト代)

【お問合せ先・お申込先】

公益財団法人岩手県国際交流協会 〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1-7-1

TEL:019-654-8900 FAX:019-654-8922 E-mail:nihongo@iwate-ia.or.jp

URL:http://iwate-ia.or.jp/

【特定非営利法人 未来図書館】より「第5回 模擬未来パスポート」開催

【開催日】平成26年12月22日(月) 18:10~20:10

【場所】アイーナ6階 団体活動室1(岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1)

【参加費】一般 700円 / 会員・学生 500円(※冊子代込み)

【受付期限】12月18日(木)までにお申込みください。

【お問合せ先・お申込先】

NPO法人 未来図書館 〒020-0878 岩手県盛岡市肴町4-20永卯ビル3階

TEL・FAX:019-654-6601 E-mail:river115@miraitoshokan.com



助成金情報

ゆうちょ財団 平成27年度金融相談 等活動助成事業

【助成対象活動】

高齢者ならびに大規模災害の被災者等を対象とした金融相談及び金融教育等に関する活動とする。

【助成対象団体】

助成対象活動を実施又は計画しているNPO法人等(任意団体含む。営利団体除く。)の団体。

【助成額】 助成対象となる活動の規模を問わず、助成を受けられる額は、一活動あたり10万円を限度とし、一団体が複数の活動について助成を受けることを妨げない。

【申請受付期限】 平成27年1月31日(土)必着

その他詳細は、下記URLをご確認ください。

https://www.yu-cho-f.jp/kyotoku/kyotoku_index.html

公益財団法人ヤマト福祉財団 平成27年度福祉助成金募集

1.障がい者給料増額支援助成金

(1)ジャンプアップ助成金

【募集内容】

①助成金 定額500万円②助成件数 最大15件程度
③助成対象 障がい者の給料増額のモデルケースに成り得る、より本格的なしくみを取り入れた事業

(2)ステップアップ助成金

【募集内容】

①助成金 上限200万円②助成件数 最大30件
③助成対象 障がい者の給料増額に効果的な事業、設備に限ります
現在ある備品等の代替費用は対象になりません

【申請受付期限】

平成27年1月10日(土)(当日消印有効)

※その他詳細は下記URLをご確認ください。

<http://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy/>

Q NPO法人の労働保険制度について教えてください



A 労働保険とは、労働者災害補償保険(通称：労災保険)と雇用保険の二つを総称したものです。

労災保険については、労働者を一人でも使用する事業は必ず加入の手続きを行い、保険料を納付しなければなりません。保険料は事業主(NPO法人)が、全額負担します。労災保険の手続きは管轄の労働基準監督署で行われます。

雇用保険は、65歳以上の人などの例外を除き、労働者を事業主や労働者の意思に関係なく、被保険者となった旨を届け出なくてはなりません。雇用保険の保険料は、事業主(NPO法人)と労働者の双方で負担します。雇用保険の手続きは公共職業安定所(ハローワーク)で行われます。



NPO活動交流センターからのお知らせ

11月16日(日)に、岩手県民情報交流センター(アイーナ)で、岩手県国際交流センター主催による、誰でも参加できる国際交流イベント「2014ワン・ワールド・フェスタinいわて」が行われました。この日は、海外の方が自国を紹介するブースや、いろいろな踊りや音楽を楽しめるステージ、また国際理解ワークショップや食事が楽しめる「One World Cafe」など、たくさんの催し物が行われました。海外の方や、ボランティアスタッフそして来場者の方たちとの国際交流ができ、みんなの笑顔が輝いていました。毎年恒例のイベントなので次回は、あなたも参加してみませんか？



様々なイベントを行いました



たくさんの来場者で、大盛況でした！



編集後記

海外では、算数や理科などの講義を無料でインターネットに公開する「カーンアカデミー」というNPOがあるそうです。NPO活動交流センターでも、使えるかもしれないので、ちょっと拝見していたら、上司に勤務をサボって、動画を見ていたという嫌疑をかけられてしまいました(笑) (担当 イハタ)

NPO活動交流センターのHPでは、様々なイベント情報や助成金情報を掲載しています。

皆さまからの情報や取材依頼もお寄せください！

URL : <http://www.aiinanpo.org/> E-mail : n-katsu@aiina.jp

アイーナ N活

検索

Twitter フォローお願いします!!!

<https://twitter.com/aiinaNPO>

Facebook いいねをお願いします!!!

<https://www.facebook.com/aiinaNPO>